

**第1回愛西市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会  
会議録（概要）**

会議名称	愛西市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会
開催日時	令和2年8月6日（木） 午後3時10分から午後4時15分まで
開催場所	愛西市役所南館1階 会議室1-3、1-4
出席委員	委員長：上 敏明 副委員長：内匠 孝 委員：原田健三、横井三千雄、平井正、鷺野明美、大原好夫、梅木芳惠、板谷一恵、藤澤恵美、加藤さゆみ、岡本敏秋、中村文子
欠席委員	安井 久、伊藤 弘和
事務局	保険福祉部長 近藤幸敏、保険福祉部参事 兼子利雄 高齢福祉課長 井戸田悦孝 高齢福祉課 八木久美子、八木麻衣 高齢福祉課（地域包括支援センター）村瀬さやか、永井秀和、藤本貴志 愛西市社協包括支援センター 落合輝彦 佐屋苑地域包括支援センター 松本直子
協議事項等	● 協議事項 （1）正・副委員長の選任について （2）令和元年度地域包括支援センターの事業実施状況について （3）令和元年度地域包括支援センター評価について （4）令和2年度地域包括支援センター事業計画について （5）地域密着型サービス事業所について （6）その他
公開/非公開の別	公開
傍聴人	0人
会議資料	・次第 ・愛西市地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会委員名簿 ・愛西市地域包括支援センター運営協議会設置要綱 ・愛西市地域密着型サービス運営委員会設置要綱 ・令和元年度市内包括支援センター実績報告（資料1） ・各地域包括支援センター委託居宅介護支援事業所一覧（資料1別紙1） ・令和元年度愛西市社協地域包括支援センター資金収支計算書（資料1別紙2） ・令和元年度佐屋苑地域包括支援センター資金収支決算書（資料1別紙3）

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度地域包括支援センター事業評価結果について（資料2）</li> <li>・令和2年度地域包括支援センターの事業計画（資料3）</li> <li>・地域密着型サービス事業所について（資料4）</li> </ul>
--	---

## 審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>開会 この会議については、公開となっておりますが、本日の傍聴はありません。 保険福祉部長あいさつ</p> <p>議題（1）正・副委員長の選任について 委員からの推薦により上敏明委員を委員長に選任</p>
委員長	<p>委員長あいさつ 委員長より副委員長に内匠孝委員を選任</p>
副委員長	副委員長あいさつ
委員長	「地域包括支援センター運営協議会」から進めさせていただきます。 議題（1）令和元年度地域包括支援センターの事業実施状況について、事務局から説明をお願いします。
事務局	資料1及び資料1別紙1～3に基づき、事務局より説明。
委員長	ただいま、事務局から説明がありました。ご質問・ご意見がありましたらお願いします。
委員	5ページについて、（3）介護保険事業所及び施設連絡会議の対象者や内容を教えてください。
事務局	会議への参加対象者は、愛西市内の介護保険事業所及び施設になります。実施内容により参加者は変わり、施設職員や代表者、相談員等です。
委員	地域包括支援センターが会議を開催しているのでしょうか。
事務局	そのとおりです。
委員	10ページ（3）認知症サポーターフォローアップ研修について大変評価したいと思います。今までは養成のみで、その後の研修が行われていませんでした。初めてこの研修を行ったことについて職員を評価したいと思います。
委員	6ページの（3）電子@連絡帳システム「つながるまい愛西」について、この登録は100%にしたほうが良いと思います。具体的にどのように活用しているのでしょうか。

事務局	「つながろまい愛西」については、事業所で登録していただいています。患者様についてかかわりを持っている事業所を登録しグループを作成し、訪問した内容をグループの記事として記載をします。そのグループの中で情報を共有しております。また、事業所等の掲示板があり、登録事業所の情報共有にも活用しております。
委員	実際はかなり活用されているのでしょうか。
事務局	登録患者数も増えてきております。未登録施設には登録していただくよう依頼しています。情報共有にも活用されています。
委員	事業所登録をしていますが、どのような内容を行っているか具体的にわかりませんでした。登録率を100%にすることが目標だと思います。せっかく良いシステムを作っているのに、この登録率を上げることで、ひとりの患者をみんなでみることができ、患者のところへ行かなくても情報共有ができます。また、多職種の連携にも活用できると思います。
委員	全体的にみると相談件数が増えています。それに加えて、現在はコロナウイルス感染症の対応もあり大変だと思います。事業所は相談しやすくなってきており、いろいろなことが浸透してきていると思います。高齢者等の数で事業所の定数が決められていると思います。今後、相談件数や複雑な件数が増えてくると、1回の相談時間が短くなってしまわないのでしょうか。実情を含め、国等の示している割合の定数に対して、ゆとりを持ち、住民に親切に対応していただきたいので、現状をお聞きしたいです。
事務局	国から示されている職員の配置人数のことでよろしいでしょうか。国で定められています人数としましては、3,000～6,000人までは、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員が各1名ずつの配置となっています。国の地域包括支援センターの事業評価の基準は、職員1人当たり高齢者数が1,500人です。佐屋苑地域包括支援センターは、担当地区の65歳以上人口が4,500人を超えています。またサブセンターについては6,000人を超えています。相談件数も増加していることも鑑みて、職員配置につきましては、市で検討しております。
委員長	つながろまい愛西はどこへ登録するとよいのでしょうか。
事務局	施設登録については、届出が必要となりますので、高齢福祉課の担当へお問い合わせください。
委員長	事業所も会議に出ているわけではないので、事業所へ情報の共有が必要だと思います。個人も登録できるといいと思います。

事務局	<p>個人の登録については、介護支援専門員より登録患者のグループを組みたいと申し出がある場合が多く、その際は、ご本人様やご家族様の同意が必要となります。同意を得たのち、患者様のグループを作成します。</p> <p>事業所や介護支援専門員等へは、つながろまい愛西に加入していただくように会議や研修等で周知しております。</p>
委員長	<p>他にありませんか。ご質問もないようなので、議題（１）についてはご承認いただいたということよろしいでしょうか。</p> <p>（異議の発言なし）</p> <p>それでは、議題（２）令和元年度地域包括支援センターの評価について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	資料２に基づき、事務局より説明
委員長	ただいま、事務局から説明がありました。ご質問・ご意見がありましたらお願いします。
委員	１の評価がついているところがありますが、今後どのような形で評価をあげていく支援をする予定でしょうか。
事務局	評価１の今後に取り組む予定としては、国の評価指標について、その項目を満たしていない部分については、市で取り扱い方針等をまとめまして、各包括支援センターへ示していく予定です。
委員長	<p>他にありますか。</p> <p>ご意見、ご質問もないようですので、次に（３）令和２年度地域包括支援センター事業計画について事務局より説明をお願いします</p>
事務局	資料３に基づき、事務局より説明。
委員長	ただいま、事務局から説明がありました。ご質問・ご意見がありましたらお願いします。
委員	その他の事業の中に、予防的な歯科事業も必要だと思います。歯の本数が多いと認知症になりにくいと言われています。人間には食べるのが大切です。歯の講座もあるとよいと思います。
委員長	<p>質問はありますか。</p> <p>（質問なし）</p> <p>それでは、（４）地域密着型サービス事業所について事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	資料４に基づき、事務局より説明。
委員長	<p>事務局より説明がありました。</p> <p>何かご意見はございませんか。</p> <p>（意見なし）</p>

委員長	それでは、以上で終了とします。ありがとうございました。
-----	-----------------------------